

2010年住み良いまちづくり研究所のある我孫子市と我孫子市鳥の博物館及び環境保全実行LLPプロベグループのエコ製品を公募ガイドでPR ！

(結果報告)

NPO住み良いまちづくり研究所 代表 浜崎慶子

公募ガイドを通じて、住み良いまちづくり研究所が、「鳥と暮らす未来」についてのテーマで、絵画を募集しましたところ、247通（応募数 155通とイベント時のHPからの塗り絵 92通）の応募が全国から集まりました。皆様方の温かいご支援の賜物と深く感謝いたしますとともに、結果をご報告いたします。なお、入選者の中にプロの方がいたことが授賞式で明らかになったのですが、しかし、当研究所では、プロ、アマの資格を問いませんし、年齢制限も設けておりません。ですから青少年の方は、プロの方と同じ土俵で戦ったことに誇りを持って今後も精進して下さるよう、切に希望いたします。



鳥と楽しむまち我孫子 絵画コンクール

(発表)



作品賞：第一席 住み良いまちづくり大賞

作者名：中西伸治（なかにし しんじ）

地域：滋賀県

年齢：男 70才

タイトル：『ふるさとのある風景』

批評：“幼き日赤とんぼや小鳥たちが夕日に映える中に君と僕がいた” そんな美しいふるさが当たり前となるような暮らしを未来に取り戻したいという願望がよくでています。



作品賞：第二席 Akimichka 賞（ロスアンゼルス在住の画家）

作者名：堀部奈央（ほりへい なお）

地域：徳島県

年齢：女 6才

タイトル：『とりにのって、うちゅうをひこう するこどもたち』

批評：鳥の羽ばたきを動力としての飛行船が、ロケットと同居する未来が作れたら良いという願い—6歳とは思えない筆遣いです。



作品賞：第二席 LLP プロローベグループ賞

作者名：杉山しげゆき

地域：新潟県

年齢：男 53才

タイトル：『鳥と平和の歌を謳いあげる指揮者』

批評： “北極であれ、南極であれ我行かん。そして平和の“歌を謳わん”まさにLLPプロローベグループの目指すチャレンジの世界が的確に描かれています。

→受賞者杉山しげゆき様から、仕事の都合で、今回の授賞式に出席出来ませんのでFAXでの御礼を申し述べますということで次の文章をいただきました。

「このたびは、大変素敵な賞をいただきまして、有難うございました。この絵は白鳥飛来で知られる地元・新潟県の瓢湖(ひょうこ)を題材としたもので、鳥と人間との夢のコラボです。普段はガーガーにぎやかな白鳥たちも一人の指揮者によって美しいコーラスになります。今後もマイペースで楽しく大好きな絵を描いていきたいと思ひます。有難うございました」

この絵は、北極や南極ではなく、作者の愛する地瓢湖での日常生活の

一部だったようですが、絵画は見る人によって様々の思いを起こさせる魔術があります。この絵の作者と選者との共通項は、「鳥と人間とのコラボ」です。

人間が最善を尽くして環境保全を心がけることにより、渡り鳥が、毎年生き生きと飛来できることこそ、未来にわたっての切なる願いであり、現実のものとして、実現しなければいけないものです。素晴らしい絵を出展して下さった杉山様に感謝いたします。



作品賞：第二席 我孫子市鳥の博物館賞

作者名：宮本達也（みやもと たつや）

地域：我孫子市

年齢：男 小学6年生

タイトル：『飛び出す絵本の1ページ』

批評：ま〜ず、立体感のあるボリュームに目を奪われました。大きな我孫子市の鳥のオオバンと水の館を、よくここまでまとめた審査員一同感心しています。
→後日、宮本君のお父様とお電話させていただいた時、「夏休み夜遅くまで、紙をちぎって糊で固め、こつこつと細かい作業していたので、我が息子ながら良く頑張っていると感心していました。ですから、受賞できて父親としては大変嬉しいです」とおっしゃっていました。



作品賞：第三席 我孫子市商工会賞

作者名：遠藤澄子（えんどう すみこ）

地域：東京都

年齢：女 69才

タイトル：『村のお地蔵様』

批評：大きな木の下で、お地蔵様が村を見まもり、豊作を祈る姿は、まさに商工会が、この地の繁栄を祈る役目に通じるものがあると思って選びました。



作品賞：第三席 小松審査委員長賞

作者名：込山重子（あらかわ のぶこ）

地域：東京都

年齢：女 63才

タイトル：『森の中で踊る少女』

批評 : 森の中で、楽しげに踊る少女！木も鳥も全てが一体となって見事なハーモニーを奏でています！！



作品賞：第三席 浜崎企画賞

作者名：山田里奈（やまだ りな）

地域：柏市

年齢：女 中小学校2年生

タイトル : 『自由の未来へ』

批評 : 自由の未来への扉を開けるのは、1本の壊れた格子。気付いた鳥は、空に羽ばたけます。そんな未来が来るのが待ち遠しいですね。



作品賞：第三席 イキイキデザイン賞

作者名：荒川信子（あらかわ のぶこ）

地域：愛知県

年齢：女 44才

タイトル：『湖のほとりで』

批評：近い未来の姿として、希望を感じさせる作品でした。水辺に集う人々、鳥や花や草木がイキイキと描かれています。やがて、子どもたちが大人になり、家庭を持つ頃には、この絵のような自然環境がある街になってほしいものです。



作品賞：第三席 TANG賞

作者名：伊藤梨乃（いとうりの）

地域：我孫子市

年齢：女 小学校1年生

タイトル：『鳥とともに楽しむ空の旅』

批評：楽しいな～、楽しいな～、鳥の自家用飛行機が出来れば、子どもたちは自由に空を飛ぶことが出来ます。そんな未来が来るのが待ち遠しいですね。



作品賞：第三席 住み良い特別賞

作者名：荒川汐里（あらかわ しおり）

地域：我孫子市

年齢：女 小学校6年生

批評：手賀沼の橋のたもとで、オオバンの親子が生まれたばかりの子供たちをどう育てるか話し合っている雰囲気がにじみ出ています。まるで人間の親子みたいと言うのは、選者の考えすぎでしょうか。

外国で活躍する画家からの友情展示

①AKIMI CHKA（ワシントン・DC在住）

②TANG（ワシントン・DC在住）

③MAKI MARUYAMA（シアトル在住）

④ZACH STORM（ワシントン・DC在住）

⑤OONA GARDNER（ロスアンゼルス）

入賞者(15名)

(自由画)

(第3小) 4年 関谷日奈子

(第3小) 3年 わたなべはな

(群馬県) 13才 加藤綾乃

(山口県) 18才 中本由美

(柏市) 小6年 清原由貴

(徳島県) 中1年 山口裕子

(並木小) 3年 三宅まどか

(並木小) 4年 野口碧花

(根戸小) 1年 中村こたろう

(布佐小) 2年 伊藤匠希

(成城中) 1年 上野大地

(神奈川県) 54才 藤川みち美

(塗り絵)

(栃木県) 14才 池田斉示

(石川県) 29才 竹平沙織

(佐賀県) 19才 馬場郁美

以上